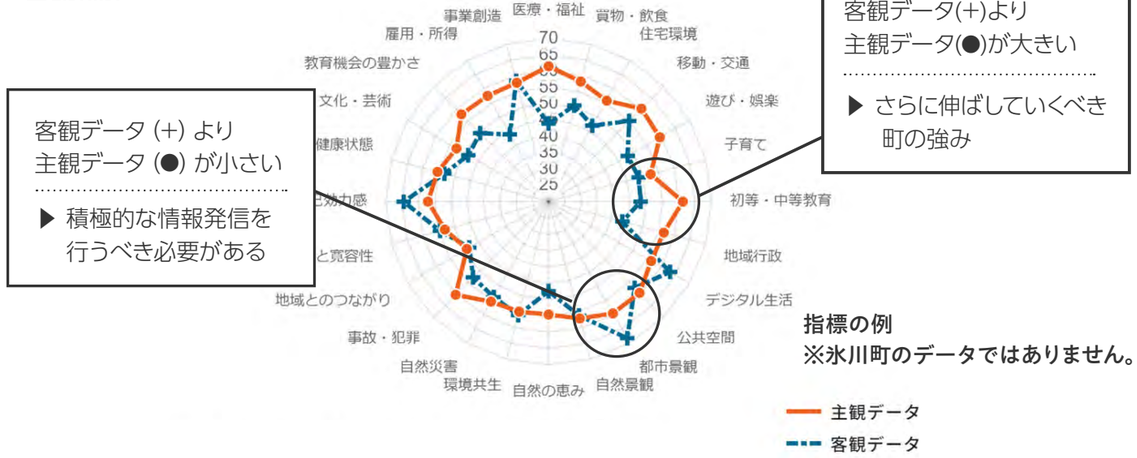
みなさんの意見が町を広げる指針に

職員の提案でも目指したように、町が何か事業に取り組む際には、それが理想的な姿として存在し、住民の皆さんにも効果をきちんと感じ取ってもらえているというのが、とても大切です。それを測る有効な指針の1つとして「地域幸福度（Well-Being）」があります。

地域幸福度は、国の定めた項目を基にしており、実際に町で暮らす人の「暮らしやすさ」と「幸福感」を数値化・可視化したものです。学校の数や健診受診率、津波や地震の危険度といった客観データと、アンケートを通して得られた実際に住民の皆さんがどう感じているのかという主観データを比較しながら読み解いていきます。

すでに多くの自治体で実施され、デジタル庁のホームページでは、調査を実施した全国の自治体の指標を見ることができます。

デジタル庁のホームページ



指標の例
※氷川町のデータではありません。

たとえば、客観データに比べて主観データの値が大きい場合、それは事実以上に満足度の高い、町の良いところと捉えられていると言うことができます。これが逆になると、町の提供するサービスがきちんと伝わり切れていない可能性があることが分かります。こうした点について町は、実際のニーズとかけ離れていないか精査しながら、今まで以上に情報発信に力を入れていかなければならないという指標になります。

多くの回答が集まることで、指標がより実状に沿ったものとなり、「これから氷川町が向かうべき方向」を示してくれます。調査へのご協力よろしくお願いします。

普段感じていることを
チェックしていくだけの
簡単な調査です！

地域幸福度（Well-Being）調査へのご協力をお願いします

回答対象　氷川町に住む15歳以上の人
回答方法　QRコードから／役場・宮原振興局窓口設置の回答用紙から（回答時間の目安は約5～10分です）
回答期限　3月24日（月）

回答はこちらから
https://logoform.jp/f/ToA2b

1/19 氷川町消防団出初式

町公式インスタグラム
この日撮影した写真を掲載しています▶

新春恒例の氷川町消防団の出初式が竜北グラウンドで開催され、15分団から352人が出場しました。通常点検では各分団とも訓練の成果を発揮し、見事な点検を披露。第7分団が3連覇を飾りました。氷川大堰上流では一斉放水も行われ、1年間の防火防災を祈念しました。

優勝	第7分団（南鹿野・北鹿野）
準優勝	第8分団（東網道・中網道）
3位	第1分団（河原・法道寺・高野道）
躍進賞	第9分団（西網道・沖塘・若洲）

祝100歳　長寿表彰

内山 フミエさん（高塚）は、1月2日に100歳を迎えました。おしゃべりが好きで頑張り屋な内山さん。自宅前の坂は、杖1本で上り下りをしているそうです。「皆さんによくしてもらい、ありがとうございます」と日頃の感謝を伝えられました。

平田 ヨシ子さん（早尾園）は、1月8日に100歳を迎えました。以前は日本舞踊をしていたという平田さん。料理も得意で、魚の煮付けや味噌汁の味付けは特に抜群だそうです。ご家族からは「105歳目指して長生きしてほしい」と話がありました。